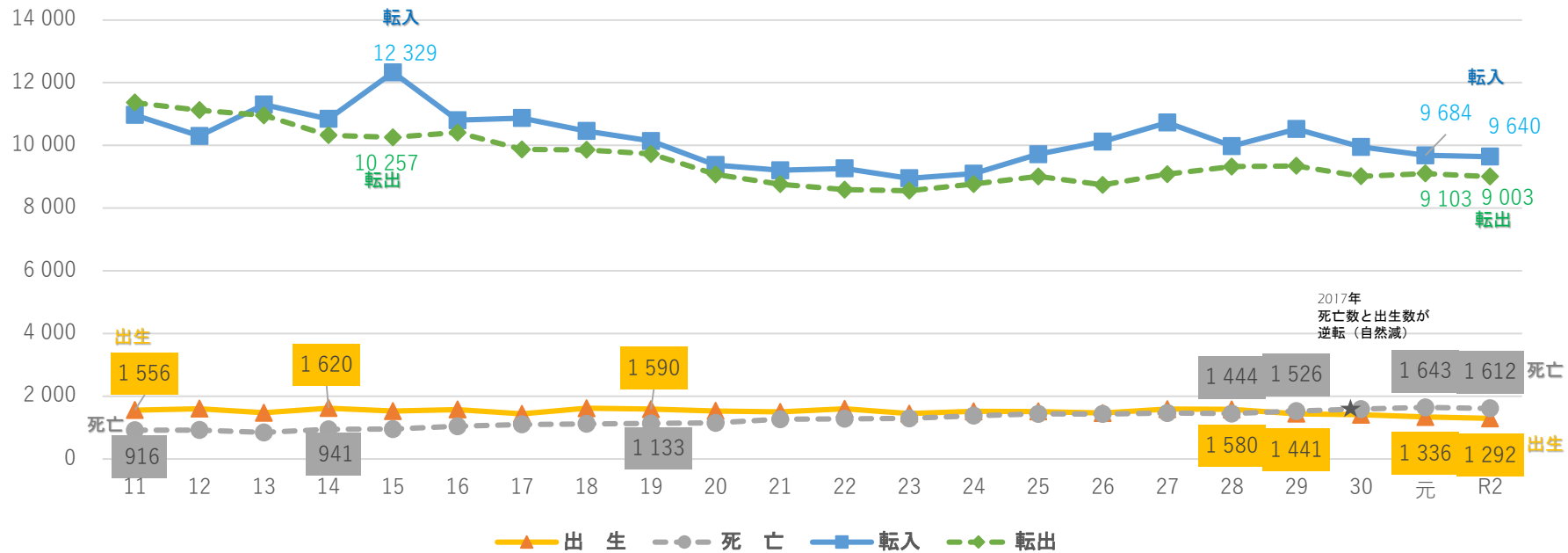


グラフ27

日野市変動要因別人口推移



※令和2年度の数値は令和2年度事務報告の数値を参照した暫定数値

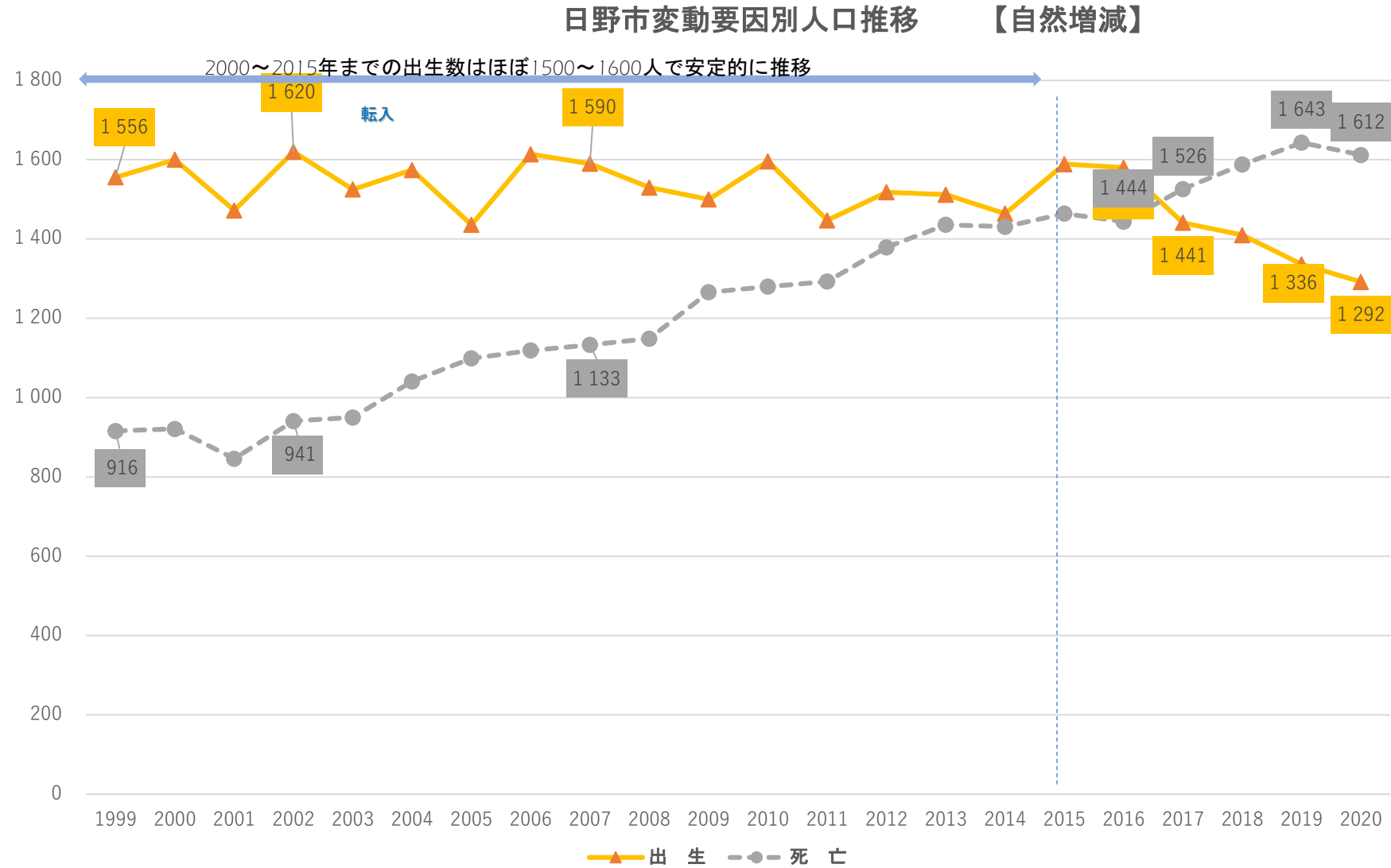
◆日野市の変動要因別人口動向と自然増減に関連する統計の変化

2020年中の出生数は対前年比で減少しているものの、**マイナス3.29%**程度であり、減少率に大きな変動はありません。

転入・転出数においてもそれぞれの数値が微減という状態で、転入超過の状況にも大きな変化はありません。ただし、令和3年度の4、5月の転入状況は例年の**半分以下**の数になっており、来年度の報告ではその影響が出てくる可能性があります。また、日野市の2020年度の婚姻の届け出件数は1,466件、その前年の令和元年の1,759件と比較して**－16.66%**、妊娠届け出件数は1,284件、その前年の令和元年の1,461件と比較すると**－12.11%**といずれも大きく減少しています。全国の婚姻数、出生数も減少しているとの報告がありますが、婚姻数、妊娠届け出件数の減少率は全国の数値を上回っています。

(※ 全国平均の前年比の婚姻数の減少率－12.7%、妊娠届け出数－4.8%)

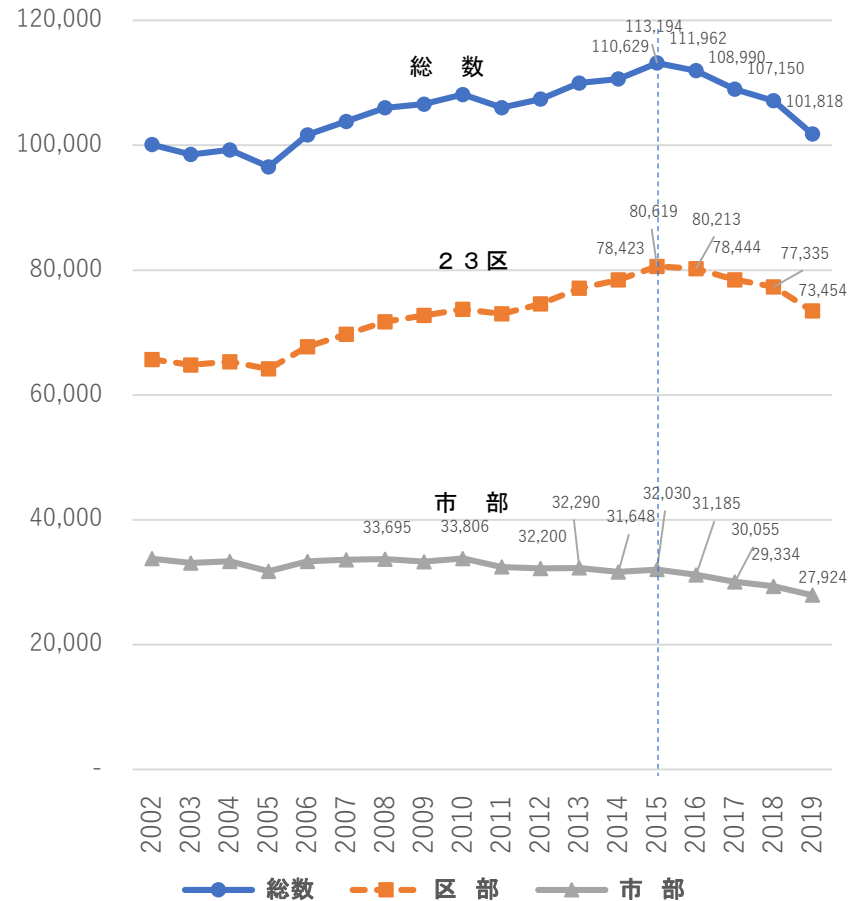
日野市の出生数・出生率の動向



東京都の出生数・出生率の動向

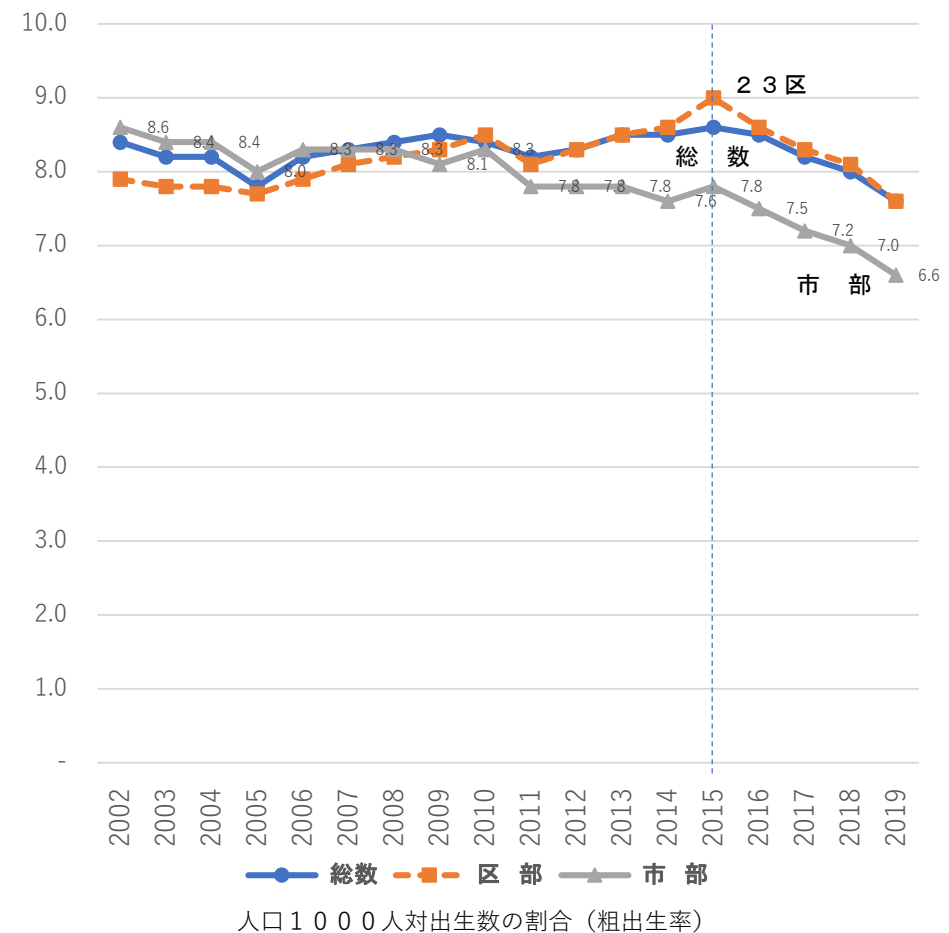
グラフ23

都内の出生数推移



グラフ24

都内の出生率推移



◆ 東京都の出生数・出生率の状況

出生数は2005年頃から区部では増加、市部ほぼ横ばいで推移してきましたが、2015年を境にして、出生数は明確に減少局面に入ったと思われます。都内の合計特殊出生率は低い水準にあり、東京都は他県からの流入人口が出生数を下支えしてきた実態があります。転入傾向は継続しているものの増加率は徐々に低くなってきており、2020年度では急減しています。それだけでなく、社会増加が継続している最中でも、粗出生率も急速な低下の傾向にあることから、年齢構造的な要因が背景にあるものと思われます。2020年度に生じた流入人口の減少、婚姻の減少が継続すれば、出生数の低下にさらに拍車がかかり、より深刻な状況になることが予想されます。

専業主婦と有業の女性の比率は40年前とほぼ逆転状態にあります。

1-1 専業主婦世帯と共働き世帯の推移

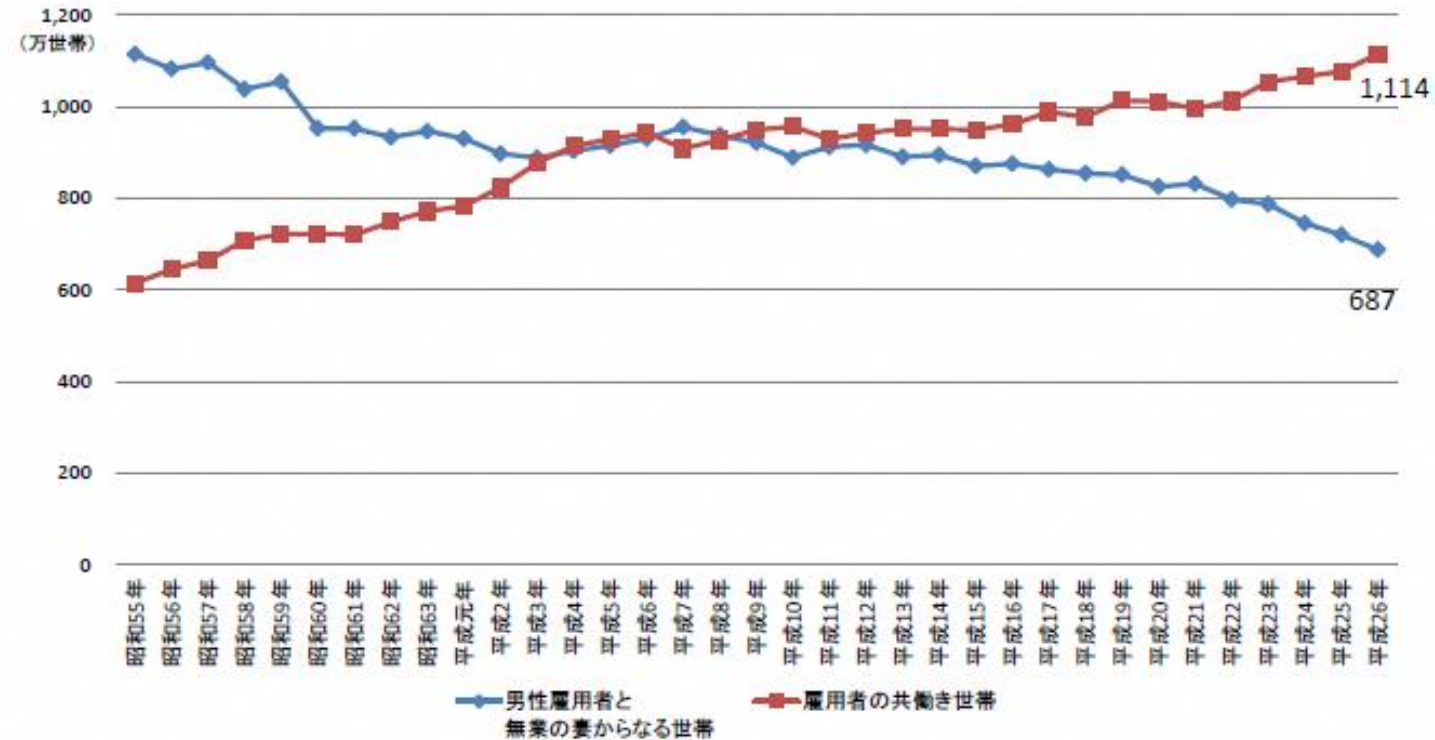


図1 専業主婦世帯と共働き世帯の推移

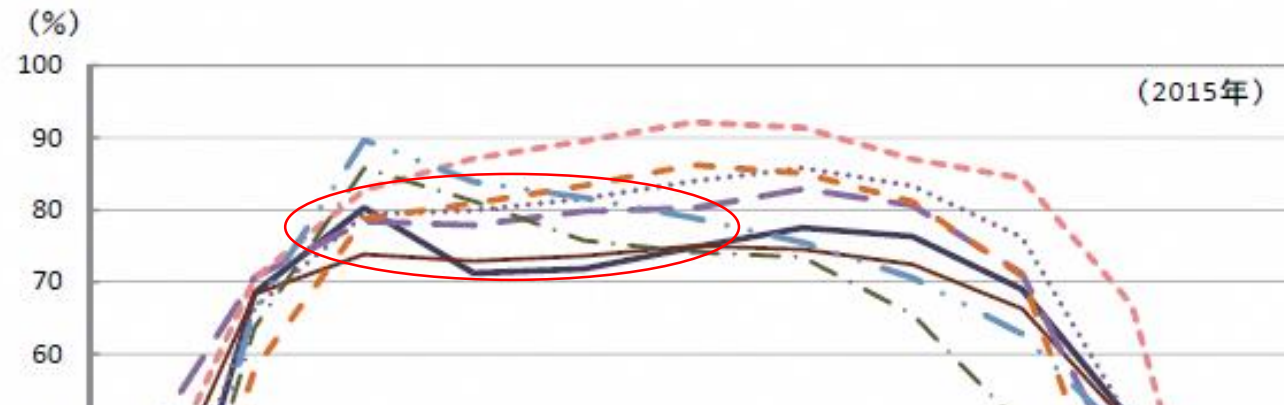
- (注) 1. 「男性雇用者と無業の妻からなる世帯」とは、夫が非農林業雇用者で、妻が非就業者(非労働力人口及び完全失業者)の世帯。
 2. 「雇用者の共働き世帯」とは、夫婦ともに非農林業雇用者の世帯。
 3. 2011年は、東日本大震災の影響により、全国の実況調査結果が公表されていないため、掲載をしていない。
 4. 「労働力調査特別調査」と「労働力調査(詳細集計)」とは、調査方法、調査月などが相違することから、時系列比較には注意を要する。

資料出典: 平成22年「労働力調査(詳細集計)」平成23年「労働力調査(詳細集計)」(年別集計) 厚生労働省

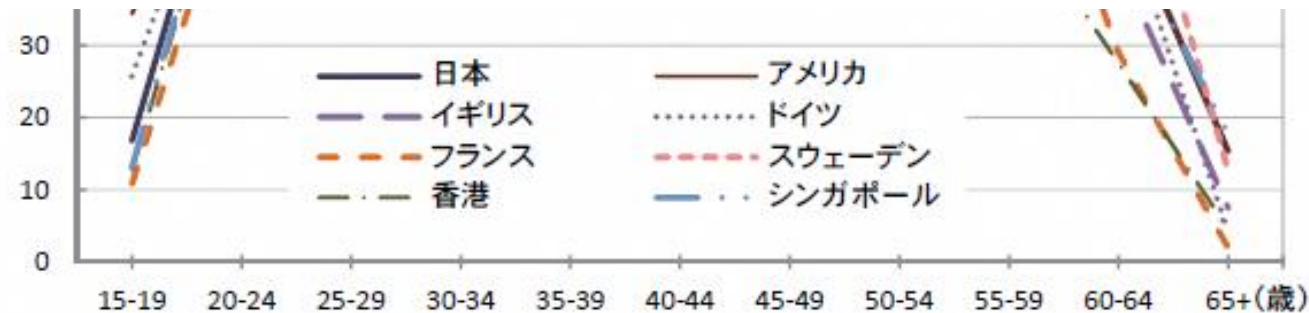
専業主婦世帯と共働き世帯の比率は平成7年前後で逆転しており、専業主婦世帯は年々減少傾向にある、一方で共働き世帯は近年は急速に上昇しており、その比率の幅がより広がる傾向にある。

女性の労働参画状況 他国と比較した日本の労働力率

2-5 年齢階級別女性労働力率



M字カーブの底辺となる女性の労働力率はアメリカ並みになってきている。
今後どこまで伸びるかにより、保育需要が変動する。フランス(80~85%)スウェーデン(90%以上)の事例もあるが、現状で70%を超えている状況にあって、社会体制が整備されていない日本では、今後それほど伸びしろが無いかもしれない。



(参考) 日本の女性労働力率(%)

	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65~(歳)
1975(年)	21.7	66.2	42.6	43.9	54.0	59.9	61.5	57.8	48.8	38.0	15.3
2015	16.8	68.5	80.3	71.2	71.8	74.8	77.5	76.3	69.0	50.6	15.3

資料出所 総務省統計局「労働力調査(長期時系列)」

日野市の出生数・出生率の動向 (2040年までの予測)

主要な出産年齢層人口（初産の平均年齢が30歳なので、30歳～34歳の前後5歳分として25～39歳の人口当たり発生率はほぼ3.9～4.1で変わらない。今後、その人口層の減少により、出生数も減少を続ける事が予測される

変動要因別人口推移

